

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成26年1月23日 (19:00~20:00)		
実施場所	下町集会所	参加人数	22人
参加対象	中条中町、下町、背戸、旭ヶ丘地区の市民		
懇談内容	<p>1. 発言者 陸上競技場と高龍神社のトイレを改修してもらいたい。陸上競技場にはサブグラウンドがないため、高龍神社付近でウォーミングアップをする選手が大勢いるが、高龍神社のトイレは閉鎖している状況である。</p> <p><b>市長</b> 現在の状況を把握する。神社のトイレを市で改修することは、公金の使途上難しいと思われる。</p> <p>2. 発言者 自分の町内では、冬の雪下ろしや夏の草刈りなど自分で住宅等の管理ができていない一人暮らしの男性が数人いるが、隣近所で助け合おうと話し合ったがなかなか了承してくれない状況である。そのような方に対し、条例などで対策を考えてもらいたい。</p> <p><b>市長</b> 自分の敷地は自分で管理するのが原則であるが、うまくできない人もいて相当問題になっている。今、作成中の市の基本条例に入れることもご提案していきたいが、まずは公が関与する前にご近所や自治組織での問題解決をお願いしたい。</p> <p>3. 発言者 昨年の飯山線SL復活のはるか昔、飯山線活性化の仕事に携わっていたが、飯山線とほくほく線をうまく組み合わせ、活性化を図って欲しい。</p> <p><b>市長</b> 芸術祭などにほくほく線の車内などを活用していきたい。飯山線も観光面を楽しみにして乗ってくれるような線にできるといい。駅や駅の近くで催しものをするなどして市民の方からもご活躍していただけるとありがたい。</p> <p>4. 発言者 財団法人桂会の解散に伴い、桂交通公園（中条児童遊園地含む）の一部を市に寄付採納したいとの要望に応じていただき感謝している。しか</p>		

し、設置してある遊具が老朽化しており、財政的に地元負担での入替え等は困難であるため、危険のない遊具への入替え等、市で対応してもらえないか。

**市長**

町内の皆様からこんな公園にしてほしいという要望をたくさん出してほしい。そういう声があればできるだけ対応したい。

5. 発言者

十日町市から寄付をいただいて、保育園の未満児棟が改築できた。また、子どもたちが遊びに行ける公園があれば子どもたちの張り合いになるので、今後もよろしく願いしたい。

**市長**

ぜひ皆さんから公園についてご意見いただきたい。